

青少年育成葛西第一地区委員会 主催
第23回スーパードッジボール大会 実施要項 (案)

- 1 日 時 令和6年6月16日(日) 受付：午前9時～午前9時30分 ※大会は午後3時頃終了予定
- 2 会 場 江戸川区スポーツセンター3階 大体育室・小体育室
- 3 種 目 【低学年の部】小学校1年生～2年生 【中学年の部】小学校3年生～4年生 【高学年の部】小学校5年生～6年生
- 4 参加資格 青少年育成葛西第一地区委員会管内（船堀地区、宇喜田・小島地区）に在住の方、
または下記学校に在学の方。
※船堀小・船堀二小・葛西小・二之江小・二之江第二小・第三葛西小・第五葛西小・第六葛西小・西葛西小・宇喜田小・清新第一小
- 5 対戦方法 ①各ブロックに分かれて予選リーグ（2～3試合）を行います。
②各ブロック成績上位1チームが決勝トーナメントに進出します。
※参加チーム数によって変更する場合がございます。
※詳細な大会ルールについては、別紙をご覧ください。
- 6 表 彰 各部優勝チームに優勝カップ及び賞状、2位・3位のチームに賞状を授与
- 7 持 ち 物 動きやすい服装、上履き（裸足、土足ではコート内に入れませんが、ハチマキ、水筒
- 8 参加費 無料
- 9 申込方法 受付締切日までに、下記の申込フォームからお申し込みください。
※申込にはメールアドレスが必要です。通信料は自己負担となります。
※入力いただいた個人情報は、今大会の運営以外に使用することはありません。

<https://logoform.jp/f/yYRvq>

令和6年5月10日(金) 厳守

※ただし、申込みが70チームに達した時点で締切とさせていただきます。



注
意
事
項

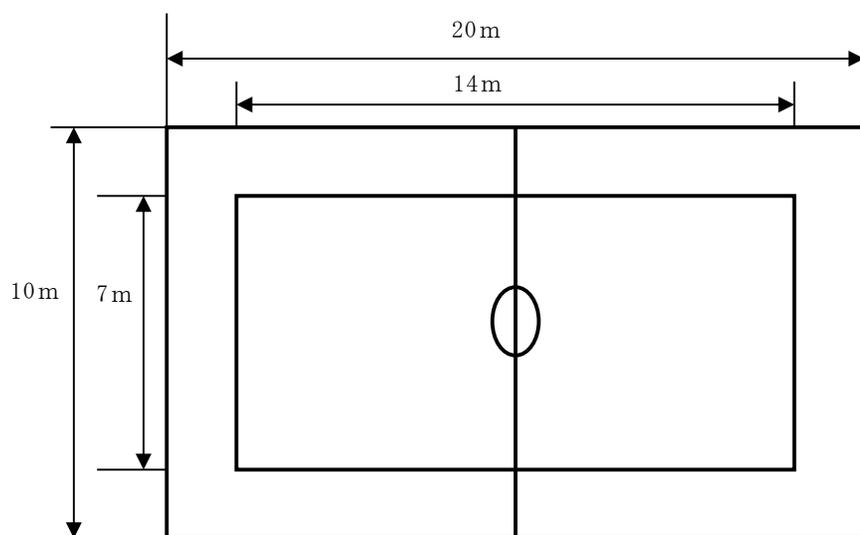
- ・本大会はスポーツマンシップに基づき、誰もが気持ちよくプレーすることを趣旨としています。選手への指導はその趣旨を念頭に置いたうえで行っていただくようお願いいたします。また、対戦相手・審判・役員・一般客及び自所属の選手を侮辱するような行為・言動についても慎んでいただくようお願いいたします。
- ・チーム人数・チーム名について
 - ①原則9人1組のチームでの募集です。（ただし、1チーム7人から出場可、補欠は各チーム3人まで可）
※ただし、同一人物が複数のチームに所属することはできません。
 - ②チーム名については、賞状の作成等に使用しますので、10文字以内で正確にご入力ください。（ひらがなで申込みがあった場合、ひらがなで作成します）
 - ③記号等は書類や賞状で再現できない場合がございますのでご了承ください。
- ・監督者、補助者について
 - ①当日引率可能な大人をご選出ください。なお、監督者・補助者も必ず上履きを持参してください。
 - ②令和6年5月25日(土)午後7時(予定)からチーム監督者会議を開催いたしますのでご出席願います。
※後日、事務局から監督者宛にメールで開催通知を送付いたします。
- ・審判員の推薦について
 - ①審判員を高学年各チームから1名ご推薦ください。※推薦者がいない場合は監督者、補助者の兼任も可
 - ②令和6年5月25日(土)チーム監督者会議終了後に審判講習会を開催いたしますのでご出席願います。
※後日、事務局から監督者宛にメールで開催通知を送付いたしますので、お手数ですが審判員の方にお伝えください。
- ・選手及び監督者以外はアリーナには入れません。
- ・スタンドの座席数には限りがあります。譲り合ってください。
- ・スタンド最前列は応援席とし、場所取りは禁止です。試合中のチームを応援する方にお譲りください。場所取りが発覚した場合、置いてある物を撤去することがあります。
- ・申込をしても、当日受付時間内に手続を行わなかった場合、出場できません。
- ・各体育室のコート内は飲食厳禁です。
- ・昼食は各自の判断で御用意ください。昼食をとる場合は必ずスタンドまたは控室でお願いします。
- ・ごみは必ずお持ち帰りください。
- ・駐車場は有料です。台数にも限りがありますのでご了承ください。
- ・駐輪場は第六葛西小学校グラウンドです。
- ・競技中けがをした場合、看護師による応急手当を行います。ただし、主催者が加入している傷害保険を超えるものについての責任は負いかねます。
- ・貴重品、金銭などは持参しないか個人の責任において管理してください。

【事務局】江戸川区葛西事務所地域サービス係 担当 片倉・竹内
住所 〒134-0083 江戸川区中葛西3-10-1
電話 3688-0434 (直通)

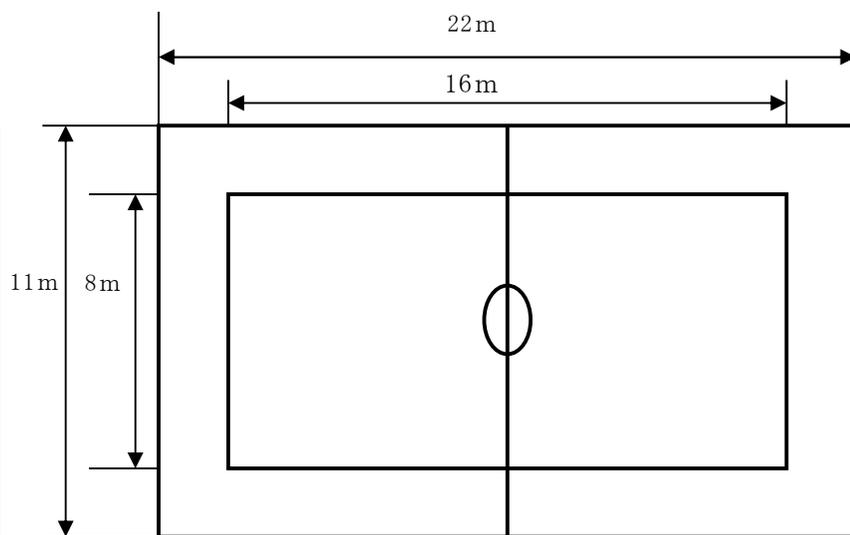
スーパードッジボール大会ルール

- ・ 1 試合 7 分間（主審の試合開始の笛から計測）
- ・ 使用ボールは MIKASA キッズドッジボール 2 号（型番 SDB2-YBL）
- ・ 1 チーム 9 名。最低 7 名から試合可能。補欠は 3 名まで認める。1 人が複数のチームに所属することは認めない。
- ・ 低学年は小学校 1～2 年生、中学年は小学校 3～4 年生、高学年は小学校 5～6 年生とする。
- ・ 上履きを必ず着用しなければならない。
- ・ 外野は 1 人で始める。
- ・ 最初にヒットされた選手はハチマキをとって外野に出る。また同時に、スタート時の外野選手は速やかに内野に入らなければならない。
- ・ 一度ヒットされた選手は内野に戻ることはできない。
- ・ 試合開始はジャンプボールで行う。
- ・ ジャンプボールをした選手が自分のコートに戻ってから試合開始とする。
- ・ デッドライン（線から出たら相手ボール）を採用する。
- ・ 選手は内外野とも、それぞれ定められた領域内でプレイしなければならない。
- ・ 線を出て投げた場合、ボールを取って線を出た場合、相手ボールになる。（線を踏んだ場合も含む。）
- ・ 線を出て投げた場合、線を踏んで投げた場合は、相手をヒットしても無効とする。
- ・ ボールを当てられた選手が、外野に出る前に内野の中で落ちたボールに触れた場合は相手ボールとなる。
- ・ 次々とボールにヒットされた場合、最初にヒットされた人のみアウトとする。
- ・ 首から上を狙ってボールを投げてはならない。 ヒットしても（髪も含む）セーフとする。ただし、防御側が故意に頭にボールを当てて防御していると審判が判断した場合、アウトとなる。
例）防御側が自ら前方に頭を突き出して、頭部にボールを当てることで攻撃を防ごうとした場合。
- ・ ボールを取って転んだ場合、ボールを地面につけても、手を離さなければセーフとする。
- ・ 一度当たって上がったボールを味方が取った場合は、セーフとする。
- ・ 場外ボールは、最後に触れた選手の相手チームボールとなる。
- ・ けがで退場者が出ても、試合はそのまま続行する。
- ・ 内野の選手が試合中にけがをし、プレイ続行が不可能な場合は、補欠の選手と交代する。補欠の選手がいない場合は、同性の外野の選手が代わりに内野に入りプレイする。なお、女性が 1 名のチームでその女性がけがをした場合は、男性と交代でもかまわない。
- ・ 試合終了後、残りハチマキ数が同じ時は選手全員のじゃんけんで勝敗を決める。（人数が少ないチームは、誰かが複数回じゃんけんをして、人数が多いチームに合わせる）
- ・ 味方同士でのパス回しは 3 回までとする。4 回目以降は必ず攻撃しなければならない。4 回目以降のパスの場合、もしくは 4 投目に攻撃した球が「パスである」と審判が判断した場合は、相手ボールとなる。
- ・ 遅延行為は禁止。
- ・ **審判の判断には必ず従わなければならない。いかなる抗議、アピールも認めない。**
- ・ 順位決定は①勝敗 ②得点（内野残り人数） ③選手全員によるじゃんけん で行う。
- ・ 決勝で同点になった場合、3 分の延長戦を行う。それでも同点の場合は両チーム優勝とし、優勝カップは半年ずつ持ち回りとする。

【低学年・中学年】



【高学年】



※なお、上記の内容につきましては、実行委員会において今後変更する可能性もございますのでご了承ください。